

「公共施設の再編について」

【目次】

- 1 取組の経過と公共施設の分布 (P2、3)
- 2 北本市公共施設等総合管理計画 (P4、5)
- 3 北本市公共施設マネジメント実施計画
(適正配置計画編) (P6-8)
- 4 北本市公共施設マネジメント実施計画
(個別施設計画編) (P9、10)
- 5 栄市民活動交流センター整備について (P11)



1 取組の経過と公共施設の分布

(1) 取組の経過

- | | | | |
|---|-------------|--------------------------------------------------------|----|
| ア | 平成 29 年 3 月 | 北本市公共施設等総合管理計画 | 策定 |
| イ | 令和 2 年 3 月 | 北本市公共施設マネジメント実施計画
(適正配置計画編) | 策定 |
| ウ | 令和 4 年 3 月 | 北本市公共施設マネジメント実施計画
(個別施設計画編) | 策定 |
| エ | 同上 | 北本市公共施設等総合管理計画 | 改訂 |
| オ | 令和 4 年 6 月 | (仮称) 市民活動交流センター整備基本計画 | 策定 |
| カ | 現在 | <u>これらの計画に基づいて、公共施設再編を進めています。(新中央保育所、栄市民活動交流センター等)</u> | |



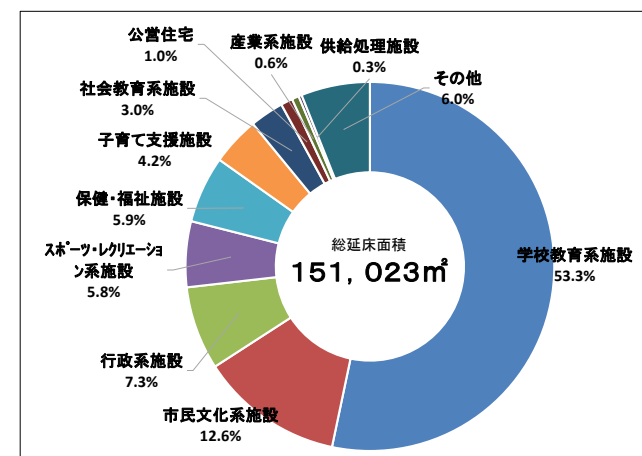
(2) 公共施設の分布



公共施設概要(2020年度)

- ①施設数 91 施設
- ②延床面積 151,023.13 m²
- ③主な施設
 - ・北本駅(駅西口ビル)
 - ・北本市役所
 - ・文化センター
 - ・体育センター
 - ・小学校7校、旧栄小学校
 - ・中学校4校
 - ・保育所4園 など

図1：公共施設の用途別延床面積割合



2 北本市公共施設等総合管理計画

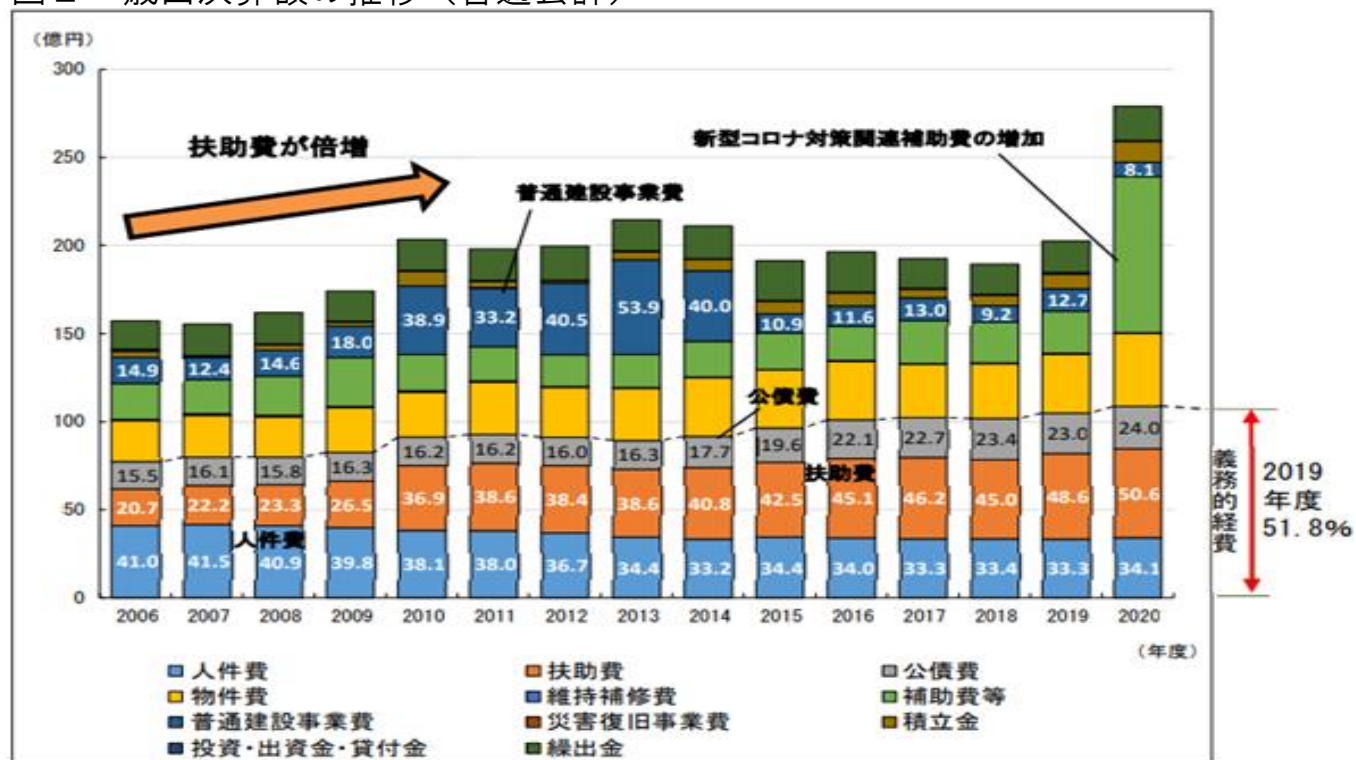
(1) 公共施設等総合管理計画とは

本市の最上位計画である第五次北本市総合振興計画の実現のため、各種個別計画と連携を図りながら、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を示したものです。

(2) 計画期間 40年間（2017年度～2056年度まで）

(3) 本市の現状と将来の見通し

図2：歳出決算額の推移（普通会計）



扶助費については、2006年度より増加傾向にあり、2020年度には50.6億円となり、2006年度の2.5倍となっております。

公債費については2010年度から2014年度の普通建設事業費の市債及び臨時財政対策債の返済のため、2014年度から増加し、2020年度には24億円と2006年度の1.5倍となっております。

出典：総務省「決算カード」、2020年度は行政報告書「決算カード」

図3：公共施設の築年別延床面積の割合

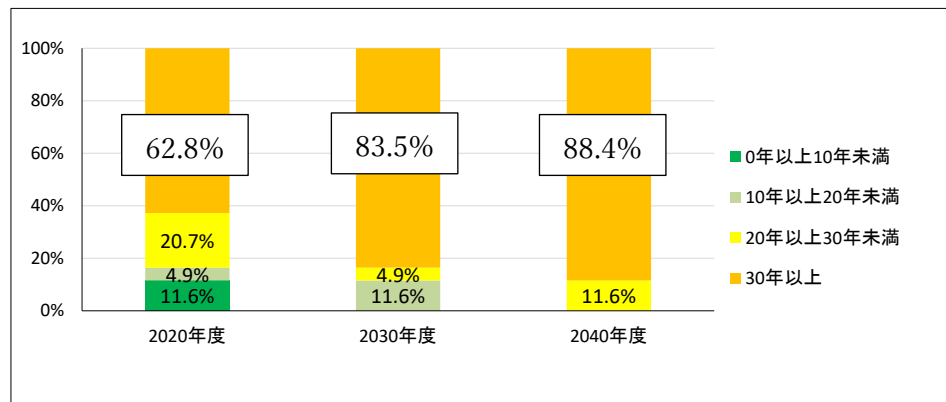
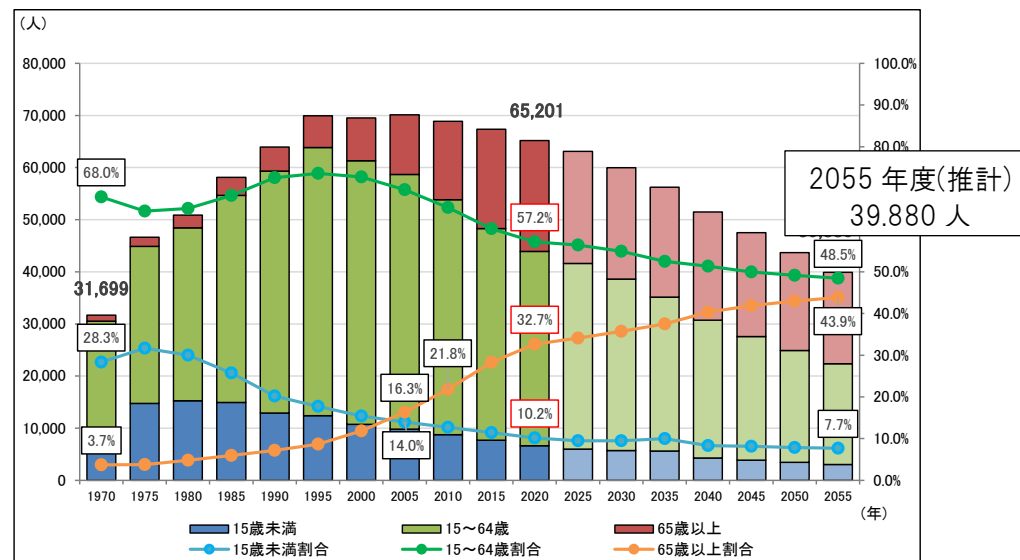


図4：総人口及び年齢3区分別人口の推移と将来推計



(3) 公共施設等の総合的な管理に関する基本的な方針

- | | |
|-----|-----------------------------------------------------------|
| 方針1 | 施設の長期活用
(予防保全を実施し、長期使用を図ります。等) |
| 方針2 | 施設の機能や規模の最適化
(人口規模や財政状況で維持できる適正な施設
総量の最適化に取り組みます。等) |
| 方針3 | コストの縮減と平準化
(ライフサイクルコストの削減に努めます。等) |
| 方針4 | 財源の確保と受益者負担の適正化
(基金への積極的な積み立てを行います。等) |

(4) 目標の設定

目標：公共施設の延床面積を今後40年間で50%削減

3 北本市公共施設マネジメント実施計画（適正配置計画編）

（1）適正配置計画とは

公共施設等総合管理計画に基づき、建築物系公共施設について、個々の公共施設における中長期的な方向性を示したものです。

（2）計画期間 40年間（2020年度～2059年度まで）

（3）市民意向調査等による適正配置の検討

- ・ 市民事前説明会
- ・ 市民意向調査（市民アンケート、市民ワークショップ（6回）、施設利用者アンケート）
- ・ 公共施設等総合管理計画推進審議会（4回）

（4）適正配置の方向性

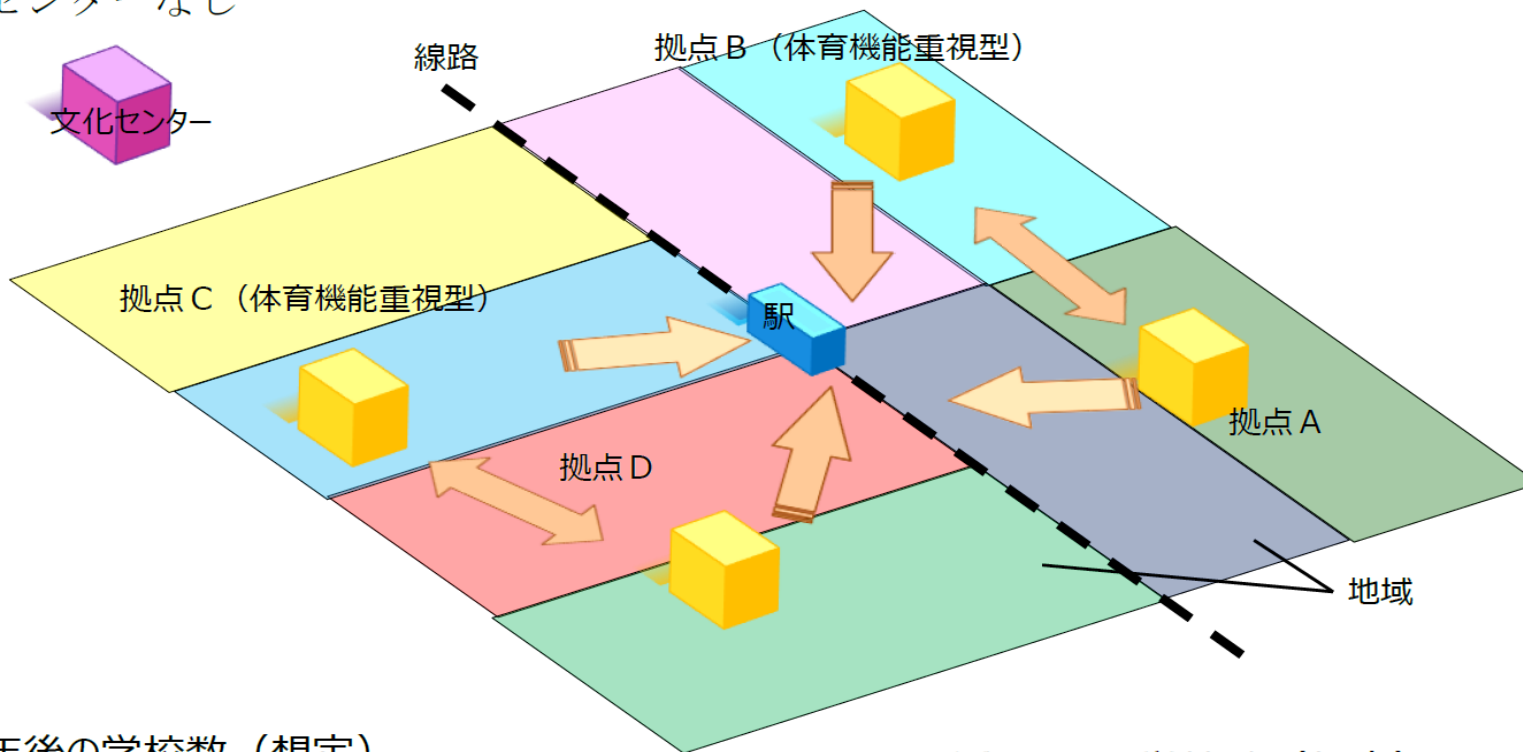
児童生徒数の減少により廃校となる学校に、公民館等の生涯学習機能などを機能移転し、公共施設として活用することを基本的な方向性としました。

プラン	「廃校舎利用型、市民活動交流センター4拠点」
・ 40年後の学校数は、中学校は1校、小学校は4校と想定します。 ・ 学校は整備が進んでいるものが多いため、公民館等を集約し、加えて他施設との複合化を図り、（仮）市民活動交流センター及び（仮）体育機能重視型市民活動交流センターを整備するものとします。	

(5) 配置イメージ

図5：プラン「廃校舎利用型、市民活動交流センター4拠点」の配置イメージ

- ・ 1 シンボル 4 拠点
- ・ 体育センターなし



40年後の学校数（想定）



活用しない学校数（想定）



(6) 適正配置計画の行程表 (ロードマップ) ～主な公共施設～

施設	目標 使用 年数	第1期の方向性	実施計画						長期ビジョン				
			第1期						第2期		第3期	第4期	
			2020	2021	2022	2023	2024	後期	前半	後半			
小学校	中丸小学校 (445)	80	継続										
	石戸小学校 (278)	80	栄小学校と統合、継続										
	南小学校 (392)	80	継続										
	栄小学校 (65)	80	石戸小と統合										
	北小学校 (423)	80	継続										
	西小学校 (582)	80	継続										
	東小学校 (442)	80	継続										
	中丸東小学校 (220)	80	児童数の減少がみられるため、北本市立学校の適正規模等に関する基本方針に基づき、統廃合を検討										
中学校	北本中学校 (555)	80	継続										
	東中学校 (518)	80	継続										
	西中学校 (162)	80	生徒数の減少がみられるため、北本市立学校の適正規模等に関する基本方針に基づき、統廃合を検討										
	宮内中学校 (324)	80	生徒数の減少がみられるため、北本市立学校の適正規模等に関する基本方針に基づき、統廃合を検討										
公民館等	南部公民館	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
	東部公民館	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
	西部公民館	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
	北部公民館	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
	中丸公民館	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
	勤労福祉センター	60未満	栄小学校校舎を活用、市民活動交流センター等に機能移転 (一時的)										
	コミュニティセンター	60未満	栄小学校校舎を活用、市民活動交流センターに機能移転										
	学習センター	60未満	市民活動交流センターに機能移転を検討										
体育センター	60未満	体育機能重視型市民活動交流センターに機能移転を検討											
文化センター	80	継続											
野外活動センター	60	継続とするが、浴室設備については廃止											
農業ふれあいセンター	60	継続											
健康増進センター	60未満	市民活動交流センターに機能移転、浴室設備については廃止											
総合福祉センター	60未満	廃校する学校への機能移転を検討											
保健	保健センター	60未満	栄小学校校舎を活用し、機能移転										
	母子健康センター	60未満	栄小学校校舎を活用し、機能移転										
保育所	中央保育所	40	こども課の基本方針の通り、栄保育所と集約化し建替え										
	栄保育所	60未満	こども課の基本方針の通り、中央保育所と集約化し建替え										
	深井保育所	40	こども課の基本方針の通り、存続又は閉所など総合的に勘案しながら検討										

凡例

- 複合化・機能移転を行う
- 今後検討を行う
- 今後検討を行う (長期的)
- 継続
- 継続 (長期的)

複合化については、栄市民活動交流センター整備に取り組んでおり、11 ページに記載されている「(仮称) 市民活動交流センター整備基本計画」を2022年6月に策定しました。今年度、工事を予定しています。

4 北本市公共施設マネジメント実施計画（個別施設計画編）

（1）個別施設計画とは

公共施設等総合管理計画及び適正配置計画に基づき、直近5年程度の対策及び保全等の具体的なスケジュールをまとめたものです。

（2）計画期間 4年間（2022年度～2025年度まで）

（3）劣化度評価

個々の公共施設の状態等を把握するため、施設所管課職員が目視等により劣化状況調査を行い、劣化度評価を行いました。

（4）優先順位の考え方

計画期間の4年間で実施する事業については、適正配置計画の方向性に加え、施設の劣化度評価から優先順位を定め、財政上の上限額を勘案し選定しています。事後保全等に係る費用も含み6億円/年程度を想定しています。

（5）年次計画

施設の劣化状況や財政状況等により、他の施設への変更や実施時期の変更等が発生する可能性があるため、年次計画は、必要に応じて毎年でも見直しを行っています。

個別施設計画における年次計画の令和4年度見直し（抜粋）は、次ページのとおりです。

個別施設計画における年次計画の令和4年度見直し（抜粋）

施設名称	棟名称	第1期の方向性 (適正配置計画)	年次計画				備考	
			実績	2022/R4	2023/R5	2024/R6		2025/R7
中央公民館	文化センター	継続	1	39	40	41	42	
			2			長寿命化		
			3			設計	電気設備改修	
			4			7,000	140,000	
			5					
栄市民活動交流センター	旧栄小学校'校舎棟A棟（管理・普通教室棟）	複合化 (コミュニティセンター、勤労福祉センター、保健センター、母子健康センター、健康増進センター（一部）の機能移転、市民公益活動支援センター、防災倉庫、粗大ごみ受付所への転用、既存施設として教育センター、障害児学童保育室、石戸第二学童保育室)	1	51	52	53	54	複合化改修には、外構や委託料を含む
			2	複合化		運営開始		
			3	設計	複合化改修			
			4	8,429	301,562			
			5					
栄市民活動交流センター	旧栄小学校'校舎棟B棟（管理特別教室棟）	複合化 (コミュニティセンター、勤労福祉センター、保健センター、母子健康センター、健康増進センター（一部）の機能移転、市民公益活動支援センター、防災倉庫、粗大ごみ受付所への転用、既存施設として教育センター、障害児学童保育室、石戸第二学童保育室)	1	46	47	48	49	複合化改修には、外構や委託料を含む
			2	複合化		運営開始		
			3	設計	複合化改修			
			4	5,619	193,346			
			5					
栄市民活動交流センター	旧栄小学校'屋内運動場	複合化 (コミュニティセンター、勤労福祉センター、保健センター、母子健康センター、健康増進センター（一部）の機能移転、市民公益活動支援センター、防災倉庫、粗大ごみ受付所への転用、既存施設として教育センター、障害児学童保育室、石戸第二学童保育室)	1	47	48	49	50	
			2	複合化		運営開始		
			3		空調設備新設			
			4		55,271			
			5					

5 栄市民活動交流センター整備について

(1) 施設概要

- ・ 所在地 北本市栄1番地1
- ・ 敷地面積 18,897.38 m²
- ・ 延床面積 交流センターA棟 3,063.06 m²、
交流センターB棟 2,404.63 m² 等

(2) 施設の活用方針（全体コンセプト）

「楽しみと生きがいのある暮らしを応援する、
未来につなぐ緑ある交流拠点」



(3) 事業スケジュール

- ア 工事（令和5年度）
- イ 供用開始（令和6年度予定）

